

全国海運組合連合会
第292回理事会議事録

日 時 平成23年1月19日(水)16:00~16:55

場 所 東京都・ホテルルポール麹町・3階・マーブル

出席者 理事38名

議 題

1. 内航海運暫定措置事業の平成22年度下期資金管理計画の件
2. 国土交通省・内航海運代替建造対策検討会の件
3. 平成23年度税制改正案の件
4. " 海事局関係予算案の件
5. その他

議 事

定刻、過半数の理事の出席を得て本理事会は適法に成立、定款の定めにより小比加会長が議長となり開会挨拶の後、議事に入った。

議 題1. 平成22年度下期資金管理計画の件

本件、議長の指示により事務局は、以下の通り説明した。

22年度下期の資金管理計画については、一定の建造納付金収入が見られたことから、僅かではあるが137百万円の範囲内で交付金交付が可能となった。

収入合計	6,336百万円
支出合計	4,149百万円
次期必要経費	2,050百万円
差引交付可能額	137百万円

又、政府保証資金調達について毎年借り換えを実行しているが、平成23年度に於いては暫定措置事業の530億円に老齢船処理事業の24億円を加えた554億円となっている。

更に、従来市中金融機関への返済が年1回のため、それに備えて資金を積み立てていたが、23年度は2回にすることで早期返済が可能となり、その分借入利息が少なくて済む見通しとなった。

この後、議長は、本件本来であれば10月に作成・公表すべきものであるが、納付金収入が低迷する中で、11月期申請の様子を見てから作成することとなったものである。又政府保証金は新たに借り入れたというものではなく、毎年借り換えを行っているということであり、誤解無きようお願いしたい、と補足した。

議長は本件を諮った処、異議無く了承された。